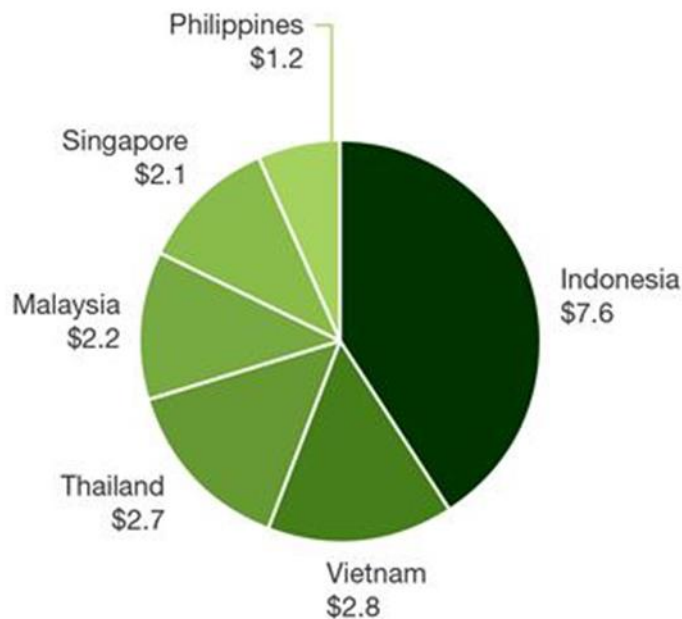


東南アジア e コマース市場 2023 年までに 530 億ドル(約 6 兆円)規模へ成長

2018 年売り上げトップはインドネシア 今後の成長株トップはフィリピン

米国のマーケットリサーチ会社フォレスター・リサーチの最新レポートによると、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムの東南アジア e コマース市場は 2018 年の 190 億ドル(約 2 兆 1424 億円)から、年平均成長率 (CAGR)23%で成長し、2023 年には 530 億ドル(約 6 兆円)に達する見込みです。2018 年、東南アジアオンライン小売業売上シェアのトップはインドネシアで、41%を占めます。インドネシアのオンライン小売市場は、2018 年から 2023 年にかけて CAGR19.6%、190 億ドル(約 2 兆 1424 億円)に達すると予測しています。東南アジア地域で最も CAGR が高いのは、人口第 2 位のフィリピンで、CAGR は 30.4%に達するでしょう。東南アジア小売市場ではファッション (アパレル、アクセサリ、シューズを含む) が小売総売上高の 22.3%を占め、2023 年へむけてもファッションとそして化粧品カテゴリーが市場の成長をリードしていくとみています。(参照※1、グラフ a、b)

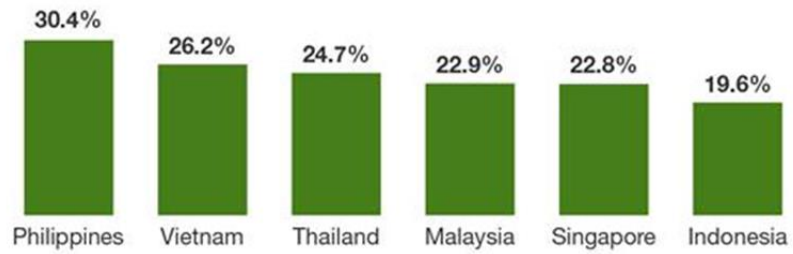
グラフa 2018年オンライン小売の売上シェア (米ドル)



グラフb

2018年～2023年各国年平均成長率(CAGR)

CAGR 2018 to 2023



グラフa～b出典元: Campaign Asia 経由 フォレスター・リサーチ

※1 東南アジア e コマース | Campaign Asia

<https://www.campaignasia.com/article/sea-ecommerce-to-reach-53-billion-in-2023-forrester/448636>